

・ 寝たきりになりたくない ・
・ あなたとあなたの愛する人のために ・ ・

自立社会構築の為の機器普及プロジェクト 講演会

所 港南区公会堂 (港南区役所 5F 港南中央駅下車)

時 2003年 4月 5日 午後 7時より 先着 20名

主催：自立社会構築の為の機器普及プロジェクト・神奈川県異業種グループ連絡会議

委員長挨拶

産能大学経営学部
教授 松岡幸次郎



このプロジェクト(会)は文部科学省科学研究「寝たきり高齢者削減に向けたリハビリテーション手法普及に関する研究」をすすめる中から生まれました。高齢になって障害を得ても自立できる。これまでの研究で確認された事実からすすめてきた研究です。この会の活動が皆様のお役に立てると確信しています。ご参加をお待ちします。

利用者の声

身体精神不安定の時、随分と助かりました
深夜トイレの際、身体精神不安定の時、随分と助かりました。洗面所で洗面、又体の清拭の際は椅子として疲れず、安心に利用させていただきました。キッチン流し台の際疲れず、安定使用させていただきました。すみませんでした。又台(椅子)は物を置く際に大変助かりました。小さいことがありましたが割愛させていただきます。長い間ありがとうございました。

(利用試験対象者より)

高齢の父を持つものとして

深夜トイレへ行くといつて転倒し、そのたびに救急車を頼んでいました。利用後は転倒せずに生活できるようになりました。

(言語聴覚士)

理学療法士の視点で

今までの歩行器と違い、日本家屋においても違和感なく受け入れられ、コンパクトでも使いやすいと思えました。障害物を乗り越えるソリは画期的なアイデアだと思います。

(東京都病院勤務)

大腿骨頸部骨折

「自分の足がわりの歩行器を作ってくれた方に感謝の意を表したい」と、常々母が申しております

(千葉県在住)

パーキンソン病

同じ病気を持つ方やその家族の方に情報として発信」

(山口県在住)

開発者の願い

リハビリエイド有限会社
専務取締役 滝沢茂男



この歩行器は昭和62年にその原型開発に着手し、平成9年に完成し、平成13年に利用試験を終え、評価報告が書籍として発表されました。今回、その機能が社会に大きく役立つと認められ、自立社会構築の為のプロジェクト対象品に選ばれました。幸い介護保険が利用でき、負担は1万円程度で自分の物として、購入していただけます。一人でも多くの人の生活自立用機器として、ご利用いただけることを願っています。



介護保険購入対象商品・シャワー椅子兼用ソリ付き歩行器

ご挨拶

神奈川県異業種グループ
連絡会議事務局長

関東学院大学講師 芝 忠



略称異グ連には福祉情報など20を超えるプロジェクトがあります。今回、初めて「生活」グループが出来ました。障害を持つ高齢者は在宅介護を余儀なくされることも多く、本人や家族の大きな心配事になっています。こうした心配をなくし、「生活」を高める目的で「自立社会構築の為の機器普及プロジェクト」が生まれました。主催者として講演会が開催でき、皆様のお役に立てることが大きな喜びです。